

90109その他の金融業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2019	2	16 ～ 17	商談のために訪れていた店にて、出たところに段差があることに気付かず、左足首をひねって骨折した。	57	19	417	10 ～ 29
2	2019	4	17 ～ 18	営業先から帰社時、最寄りのバス停近くの道路上で転倒し、身動きがとれなくなった。その際、脊髄と靭帯に損傷を負った。	59	2	418	30 ～ 49
3	2019	5	17 ～ 18	カウンターで丸椅子に座り接客中、椅子にがたつきがありバランスを崩して転倒し、右膝を打撲した。	53	2	391	100 ～ 299
4	2019	6	9 ～ 10	出勤後業務の準備のため、デスクとキャビネットを行き来する際、キャビネットに移動中、フロアのカーペットに引っ掛かり転倒し、両膝、右肘に裂傷を負った。	41	2	417	100 ～ 299
5	2019	8	10 ～ 11	コールセンター内のデスク間の通路で送風機のコードが足に引っ掛かり、右足を捻挫した。	43	2	417	100 ～ 299
6	2019	8	7 ～ 8	1階事務所通用口の扉が解錠できず、入室する手段が他になかったため、中2階の通路にある窓から後ろ向きにぶら下がり1階事務室へ飛び移った際に、上手く着地できず左足指を骨折した。	29	3	418	30 ～ 49
7	2019	9	9 ～	ビル1階から地下1階のロッカー室へ下りる階段の途中でつまずき転倒し、数段転げ落ちた。その際、左顔面他を強打し、左鼻に挫創を	51	1	413	100 ～

			10	負い、左目および胸部を打撲、左肩および左手を捻挫した。				299
8	2019	10	10 ～ 11	センター内で米袋を運ぶローラーの調子が悪かったため、確認しようとして左手を入れた際、荷上げセンサーが反応して機械に挟まれ、中指先を切断した。	63	7	224	10 ～ 29
9	2019	10	13 ～ 14	物件調査のため歩いていたとき、段差につまずいて左足を骨折した。	60	2	417	30 ～ 49
10	2019	11	18 ～ 19	階段で転倒し、右足の靭帯を損傷した。	61	1	413	100 ～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。